

# 社会保険料軽減率先を

## 大阪市議会 井上氏、市長ただす

日本共産党の井上浩大阪市議は30日の市議会決算委員会で横山英幸市長に対し、市民生活を圧迫する国保料・介護保険料について

「大阪から率先して社会保険料の負担軽減に全力で取り組むよう決断を」と求めました。市長は引き下げに応じず予防が大事と述べた

のに対し、井上氏は「予防も大事だがそれだけでいいのか。物価高が続く状況で、何をおいても最優先課題。もう一步、もう二歩ふみこんだ早急な対応が必要だ」とただしました。

昨年度から保険料が府内統一化された国保について



質問する井上議員  
30日、大阪市議会

て、忠岡町独自で引き下げることは法的に可能だと9月議会で語った是枝綾子町長の決意を紹介し「住民に寄り添った主体的な対応であり、統一化したから府に右にならえする必要はない。市民の窮状に寄り添うのが市長の立場」だと訴えました。

全国で最も高い大阪市の介護保険料について「制度が始まつて25年たち、介護を必要とする人が25年前より確実に増えているのに国庫負担がいまだに25%。国が財政的負担を持ってと、国に強く迫つてほしい」と要しました。